

VOL.11

立川断層について調べよう！

2015.1 更新

○立川断層とは…？

東京都青梅市から瑞穂町、武蔵村山市、立川市を経て国立市までの、ほぼ北西から南東方向に連なる活断層である。

(東京都『立川断層に関する調査概要報告書』より)

◆断層とは…？

地層や岩石に割れ目を生じ、これに沿って両側が互いにずれている現象。ずれかたによって、正断層、逆断層、右ずれ断層、左ずれ断層と分類する。

(岩波書店『広辞苑 第六版』より)

◆活断層とは…？

過去数百万年間にずれたことのある断層。将来も活動する可能性があるもの。地形にずれが残っていることなど、近い過去に活動した痕跡が存在。断層の活動は震源となるので、活断層の調査は地震研究上必要。

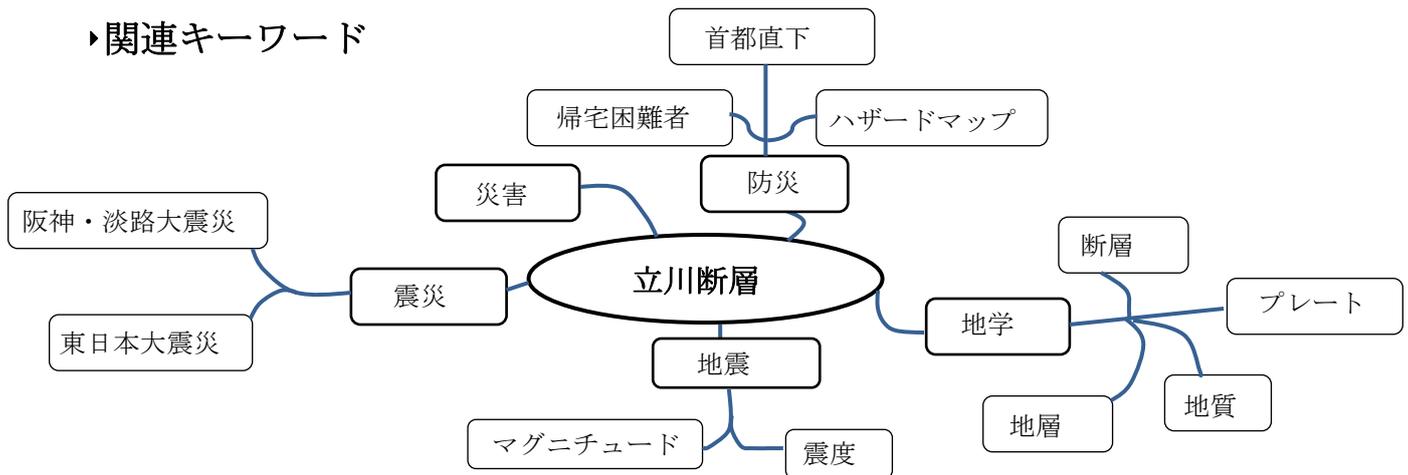
(岩波書店『広辞苑 第六版』より)

○概要を調べる * 網掛けは児童コーナーの資料

- ・ Y200 or 03/R 『総合百科事典ポプラディア 6』 ポプラ社 [2002]
→304 頁、だんそうの項目に断層と活断層の記述がある。断層の種類や関連語の記述もあり。
- ・ Y200 or R031 『日本大百科全書 15』 小学館 [1994]
→63-64 頁、断層の項目に主な断層の種類の図と実際の断層のカラー写真が載っている。
- ・ 45 『地震の大研究』 大木聖子／PHP 研究所 [2009]
→地震が起こるしくみをタイプ別に大きな絵と共に解説。震度とマグニチュードなどの地震に関する言葉や現象についても大きな絵や写真と共に解説されている。

○詳しく調べる

▶関連キーワード



▶日本十進分類法で探す

- 【 4 5 3 地震学 】 【 4 5 4 地形学 】
- 【 3 6 9. 3 災害. 震災 】 【 4 5 0 地球科学. 地学 】

▶児童・YAコーナーで探す

- 【 Y 2 4 4 天文 地学 】 【 4 5 地学・地球 】

▶地域資料で探す

- 【 V-2 地学 】 【 S-7 災害 】 【 S-8 防災 】

▶例えばこんな資料 *網掛けは児童コーナーの資料

立川断層について

- V-2-10 『都市圏活断層図 1 : 2 5 , 0 0 0 青梅』 国土地理院 [1996]
→立川断層の全体図を見ることができる一枚の大きな地図 (77 cm×108 cm)。
- S-7-00『地震に関する地域危険度測定調査 第6回 地域危険度図 2 0 0 8年3月』 東京都都市整備局市街地整備部企画課 [2008]
→建物倒壊・火災・総合それぞれの危険度を五段階でランク付けし、色分けをして地図に表示している。地域は東京都のみ、地図は3枚。大きさは約60cm×約85cm。
- S-8-10『地震に備える 保存版』 立川市市民生活部防災課／立川市 [2012]
→「立川断層講演会 (2012年1月27日開催)」をまとめた資料。専門家による講演内容、立川断層帯の長期評価、被害想定などの資料他、防災ハンドブックとしての役割も兼ねている。
- S-8-90『立川断層と防災対策』 東京都ペストコントロール協会 [2012]
→ペストコントロール協会の機関誌。3～6頁に「立川断層と防災対策／国立市防災課長加藤登志雄」の論文が掲載されている。立川断層の概要、防災対策が述べられている。

地震・断層について

- 45『地震の大研究』 吉田忠正／ポプラ社 [2012]
→地震が起こるしくみ、地震の大きさなどについて写真や絵を用いた分かり易い記述。東日本大震災についても詳しく記述されており、大人にもお勧め。

・45『地震の大常識』 佐々木ときわ／ポプラ社 [2005]

→イラストと文章の割合がほぼ同じで、すらすら読み進められる読み物。頁の下部に簡単なクイズ、巻末には「地震 達人度チェック」があり楽しみながら知識が付けられる。

・S-7-90『地震がわかる』 文部科学省研究開発局地震防災研究課 [2008]

→「地震はどのようにして起こるのか?」「活断層とはどのようなものか?」など地震に関する概要がわかるQ&A編とより詳しい解説編で構成されている。カラーで絵や図が多く読みやすい。

○図書以外の資料

◎雑誌・新聞など

・『立川市関連新聞記事見出し索引データベース』

→立川市に関連のある新聞記事の見出しが検索できるデータベース。使い方はVOL.00を参照。

*「立川断層」でキーワード検索すると94件の新聞記事見出しがヒット。

中央図書館3階レファレンス室でその記事の本文が見られる。

・商用データベース『聞蔵』『ヨミダス』『日経テレコン』【館内】

→朝日、読売、日経の新聞記事が検索できる。詳しくはVOL.00を参照。

◎インターネット情報

・地震調査研究推進本部 (<http://www.jishin.go.jp/main/index.html>) [最終更新日:2015.1.14]

→地震に関する最新の情報や評価、報告書などを掲載。

・「都市圏活断層図 印刷図の閲覧」国土地理院 (<http://www1.gsi.go.jp/geowww/themap/fm>)

[最終更新日:2015.1.14]

→「3. 関東・中部・北陸」から立川周辺をクリックすると立川断層が地図上で見られる。

○関連施設・団体

・東京消防庁立川都民防災教育センター 立川防災館

〒190-0015 東京都立川市泉町1156番地の1 TEL 042-521-1119 FAX 042-523-5119

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ttbskan/index.html> [最終確認日:2015.1.14]

→5つの体験コーナー(防災ミニシアター、地震体験、煙体験、応急救護訓練、消火訓練)があり、体験しながら学べる子どもから大人まで楽しめる施設。

立川防災館についての資料

***網掛け**は児童コーナーの資料

・S-8-10 or T25『立川防災館』東京消防庁 [1992]

・S-8-10『防災館』東京消防庁

○プラス・ワン!

防災

・S-8-10『立川市防災マップ 2011年8月』立川市市民生活部防災課 [2011]

→一次・二次・三次避難所、福祉避難所、広域避難場所の一覧と市内の地図に災害時に役立つ拠点が示されている。

・369.3『首都直下地震にいますぐ備える本』阿部慶一／河出書房新社 [2012]

→マグニチュード(M)7級の首都直下地震が4年以内に起こる確率は70パーセントであるという報告を受け、被害予測、避難方法など首都直下にお焦点を合わせたハンドブック。